

# 杉並区立荻窪中学校

## 令和8年度新入生保護者説明会

令和 8年 2月 14日 (土)



杉並区立荻窪中学校

# 1 荻窪中学校の教育



◎ 荻窪中学校では、社会人として必要となる「自治の力」の育成を教育活動の中心に位置づけ、その要素である『協働・共生』『自主・自律』を教育目標としています。そして、それらの目標を達成するために、「言語活動の充実」、「生き方を学ぶ教育の充実」、「小学校から中学校への連続した学びの充実」などを推進しています。

## ◆地域運営学校(CS)として、地域の方々と共に・・・

地域とのつながりを重視し、地域の方々と学校の運営活動をおとして、「生命を尊重し、主体的に社会に貢献できる人間の育成」をめざします。また、学校支援委員会「おぎすけ」や同窓会等の地域の皆様との協働を推進していきます。

## ◆小中一貫教育校として、9年間の学びの連続性を・・・

荻窪中学校、桃井第三小学校、井荻小学校の3校は、小中一貫教育校として教育活動を行っています。9年間の学びの連続性を重視して学力向上と豊かな心の育成を図ります。

## ◆生徒一人ひとりの伸張を目指した特別支援教育の推進・・・

学びの教室の運営、学習支援員の活用、校内支援委員会の充実とともに、個に応じた支援の充実を図る特別支援教育を推進しています。

## ◆教員の研修と授業力向上・・・

指導と評価の一体化、「主体的・対話的で深い学び」についての理解を深め、生徒用タブレット PC を実践的に活用することによって、さらなる授業改善につなげています。

杉並区立荻窪中学校 組織 ※令和7年度 校長 白川 浩 副校長 大賀 威義

<教職員数> 教員 14名 養護教諭 1名 非常勤教員 1名 非常勤講師 4名  
学校司書 1名 特別支援教室専門員 1名 学習支援教員 1名 栄養士 1名  
スクールカウンセラー 1名 事務職員 2名 スクールサポートスタッフ 2名 学級支援員 1名  
(給食業務・用務業務・警備業務は民間業者委託)

<学級・生徒数> 第1学年3学級 第2学年2学級 第3学年3学級 合計8学級  
男子生徒 141名 女子生徒 117名 合計 258名 (10/11 現在)

<住所> 〒167-0041 東京都 杉並区 善福寺 1丁目8番3号

<電話> 03-3399-0196 <ファクシミリ> 03-3399-7830

創立から**78年**、今までの伝統を築き上げた卒業生**14,300名**の方々の思いと共に、さらなる飛躍と発展を目指し、新たなページをつくっていきます！

## 目指す生徒像 『人にやさしく自分にきびしく生き抜く生徒』

### 自治の力

- ◆「自治の力」を育むために、「学びの心」「丈夫な体」「豊かで強い心」を柱として、コミュニケーション能力の育成(言語活動の充実)を土台に取り組みます。
- ◆「生き方を学ぶ教育活動」(将来に向けて、社会人としての力の向上を図る授業)を、土曜授業などで講師を招聘し全校体制で実施します。
- ◆義務教育9年間のまとめとして、職場体験などの進路学習の取組をとおして、社会人としての将来への土台をつくります。

### 学びの心

- 学びの定着 ◆学習方法を身に付けさせます。
  - ◆基礎基本の定着を図ります。
  - ◆定期考査前の放課後自習教室や補充教室を実施します。
  - ◆教育DX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進します。
- わかる授業 ◆数学科において、全学年とも習熟度別少人数授業を実施します。
- 読書活動 ◆朝読書を実施します。
- 言葉の学習 ◆言葉についての実践的な学習を実施します。

### 丈夫な体

- 基礎体力向上 ◆授業部活動等において基礎体力向上を目指した運動に取り組みます。
- 健康安全教育 ◆生徒の健康・安全を推進します。
  - 情報モラル教室、交通安全教育、薬物乱用防止教育など*
- 食育 ◆食育リーダー、養護教諭、栄養士を中心として、食育を推進します。

### 豊かで強い心

- 学校行事 ◆生徒主体の学校行事を実施します。
  - 運動会、学芸発表会(合唱コンクール)、校外学習(1)(2)、修学旅行(3)*
  - 菅平スキー移動教室(2)、フレンドシップスクール(1)*
- キャリア教育 ◆地域の小学校と一貫したキャリア教育を実施します。
  - 職業インタビュー、職場体験など*
- ボランティア活動 ◆地域の方々と協働した地域に貢献する活動を実施します。
- 道徳教育 ◆道徳授業をとおして心の学習を推進します。
  - ◆道徳授業地区公開講座を実施し、道徳力を高めていきます。
- 部活動 ◆心身を鍛える部活動を推進します。
- 相談活動 ◆心をケアする相談活動の充実を図ります。
  - スクールカウンセラーによる面談*
- 生徒会活動 ◆生徒主体の生徒会活動、委員会活動を活性化させます。

## 2 教育課程について

### (1) 各教科等の年間授業時数（学習指導要領における標準時数）

		1年	2年	3年
各教科の授業時数	国語	140	140	105
	社会	105	105	140
	数学	140	105	140
	理科	105	140	140
	音楽	45	35	35
	美術	45	35	35
	保健体育	105	105	105
	技術・家庭	70	70	35
	外国語（英語）	140	140	140
道徳の授業時数		35	35	35
総合的な学習の時間の授業時数		50	70	70
特別活動の授業時数		35	35	35
総授業時数		1015	1015	1015

### (2) 令和7年度 杉並区立中学校 使用教科書（杉並区教育委員会 選定）

種目	発行者	書名	種目	発行者	書名
国語	光村図書出版	国語	音楽（一般）	教育芸術社	中学生の音楽
書写	光村図書出版	中学書写	音楽（器楽合奏）	教育芸術社	中学生の器楽
地理	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	美術	日本文教出版	美術
歴史	帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	保健体育	東京書籍	新しい保健体育
公民	帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会をめざして	技術	開隆堂出版	技術・家庭（技術分野） テクノロジーに希望 をのせて
地図	帝国書院	中学校社会科地図	家庭	開隆堂出版	技術・家庭（家庭分野） 生活の土台 自立と 共生
数学	東京書籍	新しい数学	英語	光村図書出版	Here We Go!
理科	啓林館	未来へひろがるサイエンス	道徳	日本文教出版	あすを生きる

※英語・道徳に関しては、2・3年生は「東京書籍」

### (3) 1週間の生活時程

時程		月	火	水	木	金
8:25		予鈴				
8:30		教室にて出席確認				
8:30~ 8:40		朝読書				
8:40~ 8:45		朝学活				
8:50~ 9:40	1校時	1	7	13	18	24
9:50~10:40	2校時	2	8	14	19	25
10:50~11:40	3校時	3	9	15	20	26
11:50~12:40	4校時	4	10	16	21	27
12:40~13:10		給食				
13:10~13:35		昼休み				
13:35		予鈴				
13:40~14:30	5校時	5	11	17	22	28
14:40~15:30	6校時	6	12		23	29
終学活 最終校時終了後 5分						
清掃 終学活終了後 15分						
最終下校 18:00						

※全校朝会、生徒会朝会、学年朝会 等が、曜日によってあります。

### (4) 本校の学習指導

#### ア 各教科等における指導

「基礎基本を定着させる力」「学力向上のための学び合う力」の育成を重点として指導しています。

確かな学力の定着	新学習指導要領の趣旨を踏まえ、言語活動を推進し、思考力・判断力・表現力の基礎基本が身に付くように分かりやすい授業を行い、確かな学力の定着に努めます。また、定期考査は、年間4回実施します。実施前には生徒一人ひとりが学習計画を立て、担任がその状況を確認します。考査終了後、結果を考察し、生徒が自分自身の学習成果を客観的に理解できるようにします。
少人数授業	数学科では、全学年で習熟度別の少人数授業を取り入れています。
指導と評価の一体化	指導計画や評価規準等を5月の教育課程保護者説明会で生徒・保護者に明示し、指導と評価の一体化を図ります。
放課後学習教室 定期考査前自習教室	基礎学力を定着させることを目的に、地域の方や近隣大学の学生の協力を得て、放課後学習教室や定期考査前自習教室を開設しています。

#### イ 総合的な学習の時間の指導

「学び方や考え方を身に付ける力」「課題解決のための探求活動に協同的に取り組む力」の育成を目指し、次の四つを柱に進めています。

(ア) 課題設定 体験活動などを通して、様々な学習課題に対して自ら設定する。	(イ) 情報の収集 課題解決に必要な情報を収集する。
(ウ) 調査・分析 収集した情報を整理・分析し、わかりやすくまとめる。	(エ) まとめ・表現 レポート作成や発表活動を通し、自分の考えを表現し、他者に発信する。

調べ学習やプレゼンテーションの仕方、グループディスカッションの方法など、さまざまな教科で習得した内容を総合した課題解決学習・体験学習が行われています。キャリア教育を柱とし、将来の社会づくりに結び付く活動を重ねます。

### 3 キャリア教育について

#### (1) 進路指導 から キャリア教育 へ

本校では、生徒自身が将来の生き方を考え、それにもとづいて社会人・職業というものを学習し、将来どのように生きていくかということについて系統づけて指導します。そのために、キャリア教育に重点をおいています。

#### (2) 基本方針

- ア 3年間を通じて組織的・計画的・継続的にキャリア教育を実施します。
- イ 進路に関する情報の整備に努め、生徒の情報活用能力を育成します。
- ウ 進路についての相談を充実し、生徒の自己理解、情報活用能力育成を支援します。
- エ 啓発的体験学習を重視し、地域社会と連携した教育を進めます。

#### (3) 具体的な指導内容

- ア キャリア教育の充実発展を目指して、3年間を見通し、体験学習を軸にして計画的に進めています。
- イ 進路に関する情報の発信に努め、学校・生徒・保護者、三者間の共有化を図っています。
- ウ 「進路説明会」(主に3年対象)を実施し、詳細な進路に関する情報を提供します。
- エ 「三者面談(進路相談)」(3年対象)を実施し、生徒・保護者の主体的な進路選択の支援に努めています。
- オ 生徒の自己理解を深めるとともに、自己実現に向けての動機づけを行っています。
- カ 「総合的な学習の時間」や「特別活動」を通して、進路選択のための体験学習の場を設定し、保護者・地域との連携を図っています。活動例は以下の通りです。
  - \* 1年生「職業インタビュー」
  - \* 2年生「職場体験学習」
  - \* 3年生「高校の先生による出前授業」「面接講座」「進路体験を話す・聞く会(3年生が1・2年生へアドバイス)

#### (4) 令和6年度卒業生 76名の進路 (令和7年3月卒業)

国立高校進学	3名
公立高校進学(高専を含む)	35名
私立高校進学(高専、専修学校等を含む)	38名

#### 【国立高校】

過去3年間 卒業生の主な進学先

東京工業大学附属科学技術、筑波大学付属

#### 【都立高校】

青山、井草、大島海洋国際、荻窪、国立、久留米西、工芸、小金井北、駒場、小山台、鷺宮、産業技術高専、石神井、神代、杉並、杉並総合、世田谷泉、総合芸術、総合工科、第一商業、第四商業、第五商業、田柄、立川、田無、千早、戸山、豊多摩、西、練馬、農業、農芸、農業、八王子拓真、東久留米総合、深沢、文京、三田、稔ヶ丘、武蔵丘、武蔵野北、目黒、六本木

#### 【私立高校(サポート校、通信制を含む)、その他(専修学校等を含む)】

会津北嶺、青山学院、飛鳥未来、飛鳥未来さすな、S、おおぞら、大竹高等専修、織田学園中野高等専修、開成、科学技術学園、金沢学院大学付属、関東国際、錦城、錦城学園、クラーク記念国際、慶應義塾、慶応義塾女子、佼正学園、校正学園女子、國學院、國學院久我山、国際基督教大学、さくら国際、実践学園、芝浦工業大学附属、淑徳、淑徳巣鴨、聖徳学園、昭和鉄道、白梅学園、スイス公文、杉並学院、成蹊、聖隷国際中野フェリッチェ、精華学園、成城学園、西武台、成立学園、専修大学附属、大成、大智学園、大東文化大学第一、拓殖大学第一、玉川聖学院、中央高等学院、中央大学杉並、貞静学園、東亜学園、東海大学菅生、東京実業、東海大学付属望星、東京立正、桐朋、豊島学院、鳥取県智頭農林、トライ式高等学院、とわの森三愛、二松學舎大学付属、新渡戸文化、日本学園、日女子精養軒二階、日本体育大学荏原、日本大学櫻丘、日本大学第二、日本大学鶴ヶ丘、富士見丘、藤村女子、文化学園大学杉並、文華女子、豊南、保善、堀越、明星学園、musashiインターナショナル、武蔵野大学、武蔵野東高等専修、明治大学附属中野、明治学院、明治大学明治、明星、目白研心、立教新座、代々木、早稲田佐賀、早稲田実業、早稲田本庄

## 4 学校生活について

### (1) 生徒指導方針 「安心かつ充実した学校生活」

#### ☆ 「社会を生きる力」を育む生徒指導

- (1) 自主・自律の精神を養い、判断力と規律ある生徒の育成
- (2) コミュニケーション能力を伸ばし、周囲に配慮しつつ発信・行動できるリーダーの育成
- (3) 共に学び高め合い、お互いを認め合うことのできる集団づくり
- (4) 自らの健康安全・環境整備に取り組む生徒の育成
- (5) 生徒理解に努め、個々に応じてじっくり育てる指導

### (2) 生徒会活動

荻窪中では生徒が主体となって活動しています。これは生徒指導の大きな柱を《生徒の自治能力を育てる》とし、何年もかけて取り組んできた成果でもあります。生徒たちが自ら年間テーマを考え、それを意識して学校生活を送ります。今年度の生徒会年間テーマは以下の通りです。

#### ☆令和7年度 生徒会年間テーマ☆

##### 『変幻自在 ～進取果敢な生徒会～』

「変幻自在」には、どんなことにも思うように柔軟に対応するという意味があります。

「進取果敢な生徒会」とは、「変幻自在」に対応し、決断したことを積極的に行動に移すという意味があります。

新しく斬新な考えを、責任をもち、形にします。みなさんの先陣をきり、よりよい荻中にします。

### (3) 部活動

部活動の実施にあたっては、教育活動の一環として行い、健全な精神と身体を育成することを主眼としています。運動部では、各競技における専門的な技能の習得を目標とし、また公式戦での上位進出を目標にして、日々練習に励んでいます。文化部では、それぞれの基礎を学び、文化的、歴史的な事柄について理解を深め、いろいろな機会を捉え、地域においても発表を行っています。

令和7年度活動状況 (在校生 1年88人 2年77人 3年93人 計258人 10月現在)

部活名(活動日)		1年	2年	3年	計
運動部	サッカー(月火木金土)	9	0	6	15
	野 球(月水木)	0	1	0	1
	女子バレーボール(月水木(金)土(日))	6	2	6	14
	男子ソフトテニス(火水金土(日))	8	12	8	28
	女子ソフトテニス(火水金土(日))	4	2	4	10
	男子バスケットボール(火木金土(日))	4	8	6	18
	女子バスケットボール(火木金土(日))	4	6	8	18
文化部	吹奏楽(月火木金)	9	1	11	21
	軽音楽(月火水木(土))	10	10	4	24
	美 術(火木)	6	8	10	24
	茶 道(金)	5	4	8	17
	英 語(火)	9	3	16	28
	パンづくり(水)	18	12	5	35
兼部を含む延べ人数		92	69	92	253

※令和8年度の部活動(新入部員募集)については、入学後にお知らせいたします。

ただし、「野球部」については、令和8年度の新規部員を募集いたしません。

## 5 入学までの準備

### (1) 「就学通知書」について

杉並区教育委員会から1月に、「就学通知書」入学のお知らせ(4月から荻窪中学校に入学となりますという通知書)が各家庭に郵送されたかと思えます。この通知書は、4月7日(火)の入学式当日にお持ちいただき、受付に提出していただくことになります。小学校卒業までに届かないようでしたら、杉並区教育委員会の学務課学事係(03-3312-2111・内線 1622)にお問い合わせください。

### (2) 標準服について

#### ア 冬服

##### 【パターン①】

学生服上下(荻窪中校章ボタン)、  
上着の下に白色無地のワイシャツを着用。

##### 【パターン②】

シングルブレザー(荻窪中校章ボタン)、  
グレー地チェック柄プリーツスカート、  
上着の下に白色無地のワイシャツを着用。  
リボンまたはネクタイを着用。

##### 【パターン③】

シングルブレザー(荻窪中校章ボタン)、  
グレー地チェック柄スラックス、  
上着の下に白色無地のワイシャツを着用。  
リボンまたはネクタイを着用。

##### 【共通】

ニットベストまたはセーター着用可(学校指定のもの)。

#### 【パターン①】 【パターン②】 【パターン③】



#### イ 夏服

##### 【パターン①】

白色無地のワイシャツまたはポロシャツ(白か紺の無地、半袖可)と、学生服ズボン。

##### 【パターン②】

白色無地のワイシャツまたはポロシャツ(白か紺の無地、半袖可)と、チェック柄プリーツスカート。

##### 【パターン③】

白色無地のワイシャツまたはポロシャツ(白か紺の無地、半袖可)と、チェック柄スラックス。

##### 【共通】

ニットベストまたはセーター着用可(学校指定のもの)。

#### ウ 靴下

白、黒、紺、灰色を基調とし、くるぶしが隠れるもの(ワンポイント可)。

#### エ 衣替えについて

本校では、衣替えの日程を定めておりません。年間を通して、そのときの気候に合わせて、冬服、夏服、どちらの標準服を着用しても良いこととしております。

### (3) 体育での服装について

- ア 体育着 白半袖シャツ、ハーフパンツ、長袖トレーニングウェア上下。
- イ 水泳着 黒か紺の水着を指定します。6月上旬に販売のご案内をします。
- ウ 柔道着 柔道着を使用します。9月以降に販売のご案内をします。
- エ 運動靴 指定なし。運動に適したゴム底のもの。通学用の靴をそのまま使う。

### (4) その他必要な準備について

- ア 校章(※クラス章はありません。)  
入学式後に学校から配布します。  
学 生 服：右襟に付ける      ブレザー：左胸に付ける

イ 上履き

校舎内で使用する上履きは、学年別に色を指定。体育館での保健体育の授業でも使用。

(令和8年度 1年…緑 2年…青 3年…赤 )

ウ バッグ

華美でない色や型であれば、特に規定なし。スポーツバッグ型でもリュック型でも可。

エ 学用品等

辞書、ノート、その他の学用品等については、入学後、教科ごとの連絡を受けてから購入してください。入学前に購入する必要はありません。

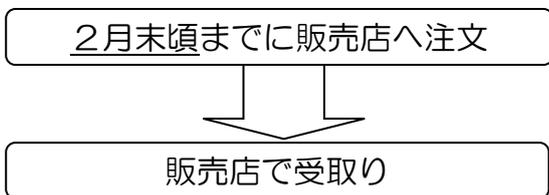
(5) 標準服等の購入について

入学までに販売店での購入が必要な衣類等			
標準服パターン① 学生服	標準服パターン② スカート タイプ	標準服パターン③ スラックス タイプ	体 育 着
学生服上下 (校章ボタン)	黒シングルブレザー (校章ボタン)	黒シングルブレザー (校章ボタン)	体育着 (白・半袖)
	グレー地チェック柄 プリーツスカート	グレー地チェック柄 スラックス	トレーニングウェア (上・下)
	リボンまたはネクタイ		ハーフパンツ
セーターまたはニットベスト			○標準服、体育着、上履きは、それぞれの販売店で購入してください。販売店は、説明会資料に同封しています。
共 通			
防寒用セーター (グレー) ※ 防寒が必要になる10月以降の購入でもかまいません。 学年色ラインの上履き <b>令和8年度1年生は【緑】</b> ※ 体育館での保健体育の授業でも使用します。			

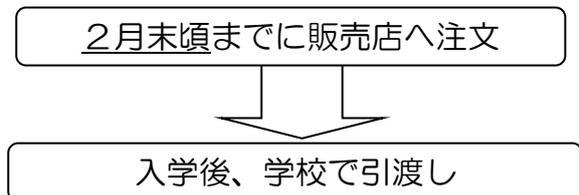
その他入学までに必要な衣類等 (標準服等販売店以外でも購入できます)		
標準服パターン① 学生服	標準服パターン② スカート タイプ	標準服パターン③ スラックス タイプ
白ワイシャツ (白ブラウス)		

靴 下	バ ッ グ
白、黒、紺、灰色を基調とし、くるぶしが隠れるもの (ワンポイント可)	スポーツバッグ型でもリュック型でもよい ※華美でなければ色や型の規定はなし。

★標準服 購入の流れ★



☆体育着 購入の流れ☆



☆校章の購入☆



入学後、学校で配布します。  
入学前の購入の必要なし。  
 代金は学校納付金から引き落とし。

☆上履きの購入☆

販売店で、いつでも購入可能。



令和8年度の1年生のラインは【緑】

## 6 入学式について

(1) 日 時

**令和8年 4月 7日 火曜日**

受付	8:50~ 9:10	玄関付近
点呼・式指導	9:20~ 9:45	
入場	9:55~10:00	
入学式	10:00~10:50	体育館
学級の時間	11:00~11:30	各教室
写真撮影	11:30~	体育館
写真撮影後下校	12:00頃(予定)	

(2) 持参していただくもの

- ア 「就学通知書」入学のお知らせ
- イ 上履き(生徒は指定の上履き) ※保護者の方はスリッパ等をご用意ください。
- ウ 筆記用具
- エ アレルギー疾患への対応に関するアンケート調査(びわ色) ※新入生保護者説明会で未提出の方
- オ PTA入会連絡票(グリーン色)

(3) 受付(8:50~9:10までに受付を終わらせてください。)

- ア クラス編成表で、自分のクラスを確かめてください。
- イ 自分のクラスの受付で、「就学通知書」を提出してください。
- ウ 受付終了後、生徒は自分の教室で入学式の事前指導を受けます。保護者の皆様は体育館でお待ちください。

## 7 学校納付金について

学校納付金の集金方法は、下記のとおりです。

- (1) 1年間に要する教材費、校外学習費、その他の合計金額を8回に分割し、指定日(原則として毎月4日)に、各ご家庭で契約していただいたゆうちょ銀行の口座から荻窪中学校の口座への自動払込をお願いしております。
- (2) ご家庭では、最寄りのゆうちょ銀行で普通口座(総合口座)の開設をお願いいたします。すでにゆうちょ銀行の普通口座(総合口座)をお持ちの場合は、その口座をご利用いただけます。
- (3) 説明会資料に同封してあります「自動払込利用申込書」に、記入例を参照してご記入ください。なお、「自動払込利用申込書」は、最寄りの郵便局にもあります。
- (4) 2月末日までに、「自動払込利用申込書」を最寄りの郵便局窓口へ提出し、お手続きをお願いいたします。
- (5) 毎月の払込の際に、手数料10円がかかります。
- (6) 納付金額、自動振替月日(第1回は5月初旬の予定)などの詳細は、4月にお知らせいたします。

## 8 P T Aから新入生保護者の皆さまへ

お子様の入学を間近に控え、ご家庭では、多くの期待や漠然とした不安をお感じではないでしょうか。荻窪中学校PTAは子どもの健全な成長と発達を願い、地域社会の協力を得ながら学校と力を合わせて種々の活動をいたしております。

○ 荻窪中学校PTAのあらましを規約の中からいくつかご紹介してみます。

- ・目的（第二条） 本会は、学校と家庭とが一体となり、社会の協力を得て、杉並区立荻窪中学校（以下本校という）の教育を充実発展させるとともに、会員の教養を高め、相互の親睦を図ることを目的とする。
- ・会員（第五条） 本校在学生徒の保護者および教職員
- ・会費（第七条） 一世帯あたり年額3,000円
- ・役員（第九条） 会長1名  
副会長3名（保護者2名、教職員1名）  
書記3名（保護者2名、教職員1名）  
会計3名（保護者2名、教職員1名）
- ・指名委員（第十八条） 指名委員（各学級1名、教職員1名）
- ・常置委員会（第三十条）（第三十一条）  
厚生、広報、校外生活 各委員会（各学級1名）  
学級委員会（各学級2名）
- ・諸会合としては、総会が年2回、役員会、運営委員会、各種常置委員会が年に数回もたれ、それぞれのPTA活動を企画、推進しています。

○ PTAの活動

<役員会、運営委員会>

- ・地域教育連絡協議会（情報交換）、荻中フェスタ、青少年育成委員会、学校行事への参加・協力（入学式、運動会、学芸発表会、卒業式）  
杉中P協事業への参加（定例会・研修、親睦）

<校外生活委員会>

- ・祭礼時の巡回、地域教育連絡協議会

<厚生委員会>

- ・標準服リサイクル

<広報委員会>

- ・広報活動、「荻」の発行

<学級委員会>

- ・学校、保護者相互の連絡、懇談、学年懇談会、各学級懇談会

生徒たちのよりよい教育環境実現のために、また、生涯学習の一助として積極的な参加をお願いいたします。

